

特記仕様書（共通）

共通項目

- ・仮設物等の仕様・規格については、下記記載のものと同等品以上のものとする。
- ・持込備品が既存備品に紛れることがないようにステッカー等で明示すること。
- ・設置するOA機器等については使用者（市実行委員会、主管する競技団体役員等）に応じて操作方法等の説明を行うこと。
- ・既存備品を移動した場合は、競技会終了後、常設の場所へ戻し、原状に回復すること。
- ・作業で発生した資材の残材は全て持ち帰ること。

No	名称	仕様・規格	特記事項
1	ユニットハウス	別紙図面参照	<ul style="list-style-type: none"> ・建築基準法に基づく手続きをすること。 ・建築確認申請の許可取得可能な構造とすること。 ・仮設物許可に関し、受注者が関係機関と協議し、期間内に手続きが完了するよう書類作成等、必要な申請手続きを行うこと。 ・申請に係る必要な経費は、受託者が負担すること。 ・十分な安全対策及び養生を行うこと。 ・出入口には段差解消として、必要に応じてステップ等を設置すること。 ・設置撤去に伴い、車両が進入する場合は必要に応じて養生を行うこと。 ・窓、出入口は施錠ができ、鍵は3本ずつ用意し、委託者・受託者双方で保管すること。 ・ユニットハウス内の電源は、発電機とすること。また、電源からの配線、電源盤の設置等の附帯作業もあわせて実施すること。 ・ユニットハウス内の使用電気機器に合わせて、コンセントや電気容量を安全に確保すること。 ・ハウス1ユニットにつき、必要な照明（蛍光灯など）を用意すること。 ・設営完了後の検査において上記条件を満たさない場合は補修・交換等を要求する。
2	パイプテント	天幕：ターポリン・白色（防災） パイプ：シルバーメッキ仕上げ 補強：ウエイト補強	<ul style="list-style-type: none"> ・風対策を施すこと。 ・カビや汚れのない清潔なものを使用すること。 ・十分な安全対策及び養生を行うこと。 ・ウエイト・安全対策・養生費用等は受注者にて負担すること。 ・ウエイトは強風等に耐えうる鋳物等のおもりを設置すること。 ・設営完了後の検査において上記条件を満たさない場合は補修・交換等を要求する。 ・複数のテントを連結する場合は雨樋等を設けるなど、排水処理を十分に考慮すること。
3	横幕	2間、3間、5間 透明2間、透明3間 ターポリン・白色（防災）	<ul style="list-style-type: none"> ・カビや汚れのない清潔なものを使用すること。 ・風対策を施すこと。
4	ステップボード	500×500mm プラスチック製	<ul style="list-style-type: none"> ・へこみ、傷、ゆがみ、汚れ等のないものを用意すること。
5	デコラテーブル	W1800×D450×H700mm	<ul style="list-style-type: none"> ・へこみ、傷、ゆがみ、汚れ等のないものを用意すること。 ・天板は木目または白色の会議机（コンパネ不可） ・折りたたみ可能なものを用意すること。
6	パイプ椅子	アルミ製又はスチール製 折りたたみ式	<ul style="list-style-type: none"> ・へこみ、傷、ゆがみ、汚れ等のないものを用意すること。
7	無線機	5W 30ch 防塵防水タイプ 【付属品】 タイピン型マイクロホン 耳掛け型イヤホン （取り外し可能タイプ） 卓上急速充電器、ベルトクリップ付 キャリングホルダー	<ul style="list-style-type: none"> ・搬入・設置後、通信状況・動作状況の確認・調整を行うこと。 ・充電済の状態引き渡すこと。 ・充電器は連結式とする。 ・1回の充電で8時間程度使用できること。 ・予備バッテリーを用意しておくこと。 ・使用に際して、免許不要のものを用意すること。 ・検査時に故障等の不備が認められた場合は、受注者の負担において交換を要求する。 ・各無線機にナンバリングを行うこと。
8	ノートパソコン	OS Microsoft Windows10以上 ディスプレイ15.6インチ以上 Core i3以上搭載 CPUプロセッサ周波数2GHz以上 メモリ 4GB以上 ハードディスク 100GB以上 記憶装置 CD-RW/DVD-ROM （外付不可） USBポート×2口以上 Microsoft Office Professional 2016以上 ACアダプター、マウス、 デンキ付	<ul style="list-style-type: none"> ・事前に不具合の有無等を確認し使用可能な状態にしておくこと。 ・ライセンス取得済みであること。 ・ウイルス対策ソフトをインストールしておくこと。 ・設置後は動作確認を行うこと。 ・配線、プリンタ接続、LANの構築及びネットワーク設定を行うこと。 ・SDHCカードの読取りが可能であること。 ・外字の入力、出力が可能であること。 ・外字登録が必要な場合は、発注者からリストを受け取り、リストの外字が入力・出力できる状態で納品すること。 ・発注者の指示するLAN構築を行うこと。 ・光学式マウス及び必要に応じマウスパッドを付属しておくこと。 ・競技会期間中は、OA機器の保守及びメンテナンスについて、緊急時に対応できるような体制で管理すること。また、不具合が生じた場合はすみやかに復旧すること、または代替品を準備し対応すること。 ・他のソフトがインストール可能な状態にしておくこと。 ・インターネットに接続し、ホームページの閲覧が可能な状態に設定し、確認すること。

特記仕様書（共通）

No	名称	仕様・規格	特記事項
9	インクジェットプリンタ	処理能力：A4普通紙20枚/分以上 A3普通紙10枚/分以上 給紙枚数：カセット100枚以上 （A3～B5） 賞状を印刷するため、厚紙を水平給紙などにより折り曲げず、綺麗に印刷することができるもの。 対応用紙 A3・B4・A4・B5・ハガキ 用紙タイプ 普通紙、厚紙、再生紙	<ul style="list-style-type: none"> ・納品時のインクは新品の状態にしておくこと。 ・予備のトナーを用意しておくこと（受注金額に含めること） ・搬入設置後、指定したノートパソコンに接続し、動作状況の確認・調整を行うこと。 ・接続機材、ケーブル、手差しトレイ、本体給紙カセット等必要な付属品も用意すること。 ・ケーブル等の養生をすること。 ・使用マニュアルを備えておくこと。 ・不具合が生じた場合は速やかに復旧または代替品を準備し、対応すること。
10	複合機	カラーコピー プリンター FAX スキャナ対応 最大原稿サイズ A3 複写サイズ A3～B5 給紙方式 500枚×4段 処理能力 モノクロ30枚/分以上 （A4）	<ul style="list-style-type: none"> ・消耗品トナーカートリッジ（約5,000枚相当）は新品を準備すること。 また、予備を用意し、費用は受注金額に含めること。 ・カウンタ料について、印刷予定枚数のモノクロ5000枚、カラー5000枚まで受注金額に含めること。なお、予定枚数を超えた分については受注者、発注者双方協議の上で、決定し支払うものとする。 ・撥水紙への印刷が可能なものとする。 ・LANと接続し、印刷が可能な状態にしておくこと。 ・接続機材、ケーブル等を用意すること。また、大会関係者の転倒を防ぐため、養生を施すこと。 ・使用マニュアルを備えておくこと。 ・不具合が生じた場合はすみやかに復旧または代替品を準備しておくこと。 ・床などを傷めないように移動・設置すること。 ・スキャナ機能はPDF形式でのスキャン機能を有し、同じ部屋内のパソコンへ取り込めること。
11	ネットワーク設定		<ul style="list-style-type: none"> ・パソコン、複合機、インクジェットプリンタ等をLANで接続すること。 ・競技本部及び動画配信で使用する回線は、艇庫に引き込みを行っているLANケーブルを使用すること。引き回しの際は、既存の光ケーブルを使用すること。 ・LAN構築に必要なルーター、HUB、無線LAN機器などの資機材や配線材料については、全て受注者にて負担すること。 ・配線については必要に応じ養生を行うこと。 （人の動線に十分配慮すること） ・期間中OA関係に対応できるサービスマンを常駐させること。 ・通信状況に支障がないか十分に確認を行うこと。
12	衝立パネル	W900×H1800mm	<ul style="list-style-type: none"> ・へこみ、傷、ゆがみ、汚れ等のないものを用意すること。 ・転倒などが生じないようにすること。
13	延長コード	3口以上 5m以上	<ul style="list-style-type: none"> ・へこみ、傷、ゆがみ、汚れ等のないものを用意すること。 ・断線のないように確認しておくこと。 ・電気機器、OA機器等使用可能な状態（配線）にしておくこと。 また、配線は、動線を考慮し、躓き防止策（養生等）を講じること。
14	ドラムコード	30m 屋外用 防雨型	<ul style="list-style-type: none"> ・へこみ、傷、ゆがみ、汚れ等のないものを用意すること。 ・断線のないように確認しておくこと。 ・電気機器、OA機器等使用可能な状態（配線）にしておくこと。 また、配線は、動線を考慮し、躓き防止策（養生等）を講じること。
15	ホワイトボード	W1800×H900（脚800mm程度） 両面白板、受皿、キャスター付	<ul style="list-style-type: none"> ・へこみ、傷、ゆがみ、汚れ等のないものを用意すること。 ・イレイザー1個、マーカー黒、赤、青、各2本、マグネット10個付
16	整理棚	W900×D450×H1800mm 天地5段	<ul style="list-style-type: none"> ・へこみ、傷、ゆがみ、汚れ等のないものを用意すること。 ・床等に傷がつかないように、必要に応じて養生すること。 ・転倒防止策を実施すること。 ・最大積載量100kg程度（以上）を考慮すること。
17	電波時計	壁掛け 卓上	<ul style="list-style-type: none"> ・へこみ、傷、ゆがみ、汚れ等のないものを用意すること。
18	カタログスタンド	W250×D550×H1700mm程度 A4-12段	<ul style="list-style-type: none"> ・へこみ、傷、ゆがみ、汚れ等のないものを用意すること。
19	どぶづけ	150L程度 スタンド付 ドリンクが置ける蓋付	<ul style="list-style-type: none"> ・へこみ、傷、ゆがみ、汚れ等のないものを用意すること。 ・水漏れのないようにすること。
20	簡易ベッド	パイプ式	<ul style="list-style-type: none"> ・へこみ、傷、ゆがみ、汚れ等のないものを用意すること。 ・布団のずれ落ち防止用ベッドガード付。
21	寝具	敷布団、毛布、掛布団、シーツ、枕	<ul style="list-style-type: none"> ・汚れ等のないものを用意すること。 ・予備シーツを用意すること
22	クロススクリーン	W1800×H1500mm	<ul style="list-style-type: none"> ・へこみ、傷、ゆがみ、汚れ等のないものを用意すること。
23	医療用洗面器	ステンレスタイプ スタンド付き	<ul style="list-style-type: none"> ・へこみ、傷、ゆがみ、汚れ等のないものを用意すること。
24	賞状盆	A3判 （W580×D380×H55mm程度） 黒色	<ul style="list-style-type: none"> ・へこみ、傷、ゆがみ、汚れ等のないものを用意すること。

特記仕様書（共通）

No	名称	仕様・規格	特記事項
25	消火器	ABC10型 スタンド付	<ul style="list-style-type: none"> ・使用期限内の未使用のものを用意すること。 ・使用した場合は、都度交換すること。
26	仮設トイレ	W850×D1500×H2500mm程度 男女兼用タイプ 洋式（大） 小便器 ペダル式軽水洗 便槽の容量360L以上	<ul style="list-style-type: none"> ・へこみ、傷、ゆがみ、汚れ等のないものを用意すること。 ・風雨対策を施すこと （倒飛壊が生じないように十分な補強をすること） ・大会期間中、メンテナンス及び必要に応じて水の補給を行うこと。 ・メンテナンスに必要な備品、消耗品等（トイレットペーパー、ハンドソープ以外）は準備すること。 ・女子用は汚物入れ（ゴミ袋付）を設置すること。 ・男女の表示をすること。 ・防臭対策を施すこと。 ・清掃及びし尿処理は実行委員会側で行う。
27	手洗器	W1,000×D600×H1,500mm程度 80L以上貯水できるもの	<ul style="list-style-type: none"> ・へこみ、傷、ゆがみ、汚れ等のないものを用意すること。 ・風雨対策を施すこと （倒飛壊が生じないように十分な補強をすること） ・大会期間中、メンテナンス及び必要に応じて水の補給を行うこと。 ・給水タンクおよび汚水タンク付きであること。
28	目隠しスクリーン	W900xH1800mm程度	<ul style="list-style-type: none"> ・へこみ、傷、ゆがみ、汚れ等のないものを用意すること。 ・風雨対策を施すこと （倒飛壊が生じないように十分な補強をすること）
29	給水タンク 架台付	容量1000L	<ul style="list-style-type: none"> ・へこみ、傷、ゆがみ、汚れ等のないものを用意すること。 ・風雨対策を施すこと （倒飛壊が生じないように十分な補強をすること） ・大会期間中、メンテナンス及び必要に応じて水の補給を行うこと。
30	大型メガホン	ショルダー型 W350×D500mm程度 電池式	<ul style="list-style-type: none"> ・へこみ、傷、ゆがみ、汚れ等のないものを用意すること。
31	メガホン	ハンディー型 W200×D300×H200mm程度 電池式	<ul style="list-style-type: none"> ・へこみ、傷、ゆがみ、汚れ等のないものを用意すること。
32	速報箱	A4-20段2列 A4-20段3列	<ul style="list-style-type: none"> ・へこみ、傷、ゆがみ、汚れ等のないものを用意すること。
33	カラーコーン	コーンベット付 反射テープ付	<ul style="list-style-type: none"> ・へこみ、傷、ゆがみ、汚れ等のないものを用意すること。 ・夜間でも視認しやすいものを用意すること。
34	コーンバー	L2000mm 反射テープ付	<ul style="list-style-type: none"> ・へこみ、傷、ゆがみ、汚れ等のないものを用意すること。 ・夜間でも視認しやすいものを用意すること。
35	ハンガーラック	W900×H1100～1600mm程度	<ul style="list-style-type: none"> ・へこみ、傷、ゆがみ、汚れ等のないものを用意すること。
36	クーラーボックス	50L程度	<ul style="list-style-type: none"> ・へこみ、傷、ゆがみ、汚れ等のないものを用意すること。
37	放送設備	別紙図面参照	<p>【放送設備及び式典運営】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施工については、別紙図面を参照し、発注者と協議の上対応すること。 ・配線等設置に係る全ての経費は受注者にて負担すること。 ・配線においては必要に応じ養生を行うこと。 （人の動線に十分配慮すること） ・大会期間中は、現場管理人を常駐させ操作補助、緊急対応をとること。 ・オペレーター2名は専門的な知識を有する経験豊富な者とし、万が一不具合が生じたときに迅速に対応できるよう常駐させること。 ・オペレーターは発注者の式典次第等に従い、音響に関する運営（操作）を行うこと。 ・機器の動作状況の確認を十分に行うこと。 ・式典に必要な音源（君が代、SAGA2024国スポ・全障スポイメージソング「Batons～キミの夢が叶う時～」、得賞歌、ファンファーレ、若い力）を用意すること。
38	看板	別紙図面参照	<ul style="list-style-type: none"> ・別紙図面（配置計画）を参照し、市実行委員会と協議の上対応すること。 ・デザイン等は市実行委員会と協議し作成すること。 ・倒飛壊等が生じないように設置すること。 ・取付けに必要な材料は受託者で用意すること。
39	映像設備	別紙図面参照	<ul style="list-style-type: none"> ・施工については、別紙図面を参照し、発注者と協議の上対応すること。 ・配線等設置に係る全ての経費は受注者にて負担すること。 ・配線においては必要に応じ養生を行うこと。 （人の動線に十分配慮すること） ・大会期間中は、現場管理人を常駐させ操作補助、緊急対応をとること。 ・オペレーター2名は専門的な知識を有する経験豊富な者とし、万が一不具合が生じたときに迅速に対応できるよう常駐させること。 ・会場映像と競技情報等文字情報をモニターに表示する。 ・会場映像は競技の進捗状況が分かる鮮明さを有すること。 ・機器の動作状況の確認を十分に行うこと。

特記仕様書（共通）

No	名称	仕様・規格	特記事項
40	電気設備	別紙図面参照	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施工については、別紙図面を参照し、発注者と協議の上対応すること。 ・ 発電機は低騒音型とし、フェンス等の安全対策を行うこと。 ・ 必要に応じ発電機の燃料補給を行うこと。 ・ 配線工事は有資格者で行うこと。 ・ 室内外の配線については必要に応じて養生を行うこと。 （人・車両の動線に注意すること） ・ 大会期間中のメンテナンスは必ず行うこと。
41	競技会場（コース）		<ul style="list-style-type: none"> ・ 佐賀市富士しゃくなげ湖水上競技場（以下、「競技会場」という。）は、国土交通省所管のダム湖で水位変動がある。積算にあたっては、過去の水位変動状況を考慮し積算を行うこと。 ・ 仮設物の設置にあたっては、国土交通省の占用許可が必要となる。申請に必要な資料は市実行委員会の求めに応じ作成すること。 ・ 競技会場は、ローイングとカヌー兼用の常設コースが整備されており、現在、ローイングコースとなっている。SAGA2024国スポローイング競技会終了後にカヌーコースへの切替を行い、SAGA2024国スポカヌー（スプリント）競技会終了後には、常設コース（ローイング8コース 13.5m幅）への切替を行うこと。 ・ コース切替えにあたっては、ブイの設置も行うこととし、必要に応じて施設管理者及び施工業者への問い合わせ等を行うこと。 ・ 水上仮設物設置に必要な測量点はあるが、測量点を新たに設置する場合は、市実行委員会と協議のうえ、測量士の測量のもと設置すること。
42	コースワイヤー		<ul style="list-style-type: none"> ・ ワイヤーは常設コースワイヤーを使用すること。 ※水位又は現場状況に応じて、別途ワイヤー設置を行う可能性がある。その際は、水中アンカー工法により設置すること。
43	危険個所明示ブイ		<ul style="list-style-type: none"> ・ コース外には、水位によって立木や護岸が浮き出る箇所が多数ある。そのような場所には立ち入らないようブイで立ち入り禁止措置を講じること。
44	審判艇		<ul style="list-style-type: none"> ・ カタマラン艇（全長7m程度、幅2m程度）4人乗り ・ エンジン15馬力以上とし、4サイクルエンジンとすること。 ・ 借り上げる艇は点検を受け、厳密な管理のもとに置かれた艇とし、万一運行不能など故障が生じた時は、直ちに修理もしくは代替艇を手配する等必要な措置を講ずること。 ・ 審判艇に必要な燃料等は受注者が負担する。（公式練習初日から競技会最終日までの7日間で1艇あたり10ℓ/日使用予定。） ・ 競技会場内や水上での給油を行わないようにするため、1艇につき予備タンクを1個用意すること。 ・ 審判艇として競技に支障のない性能（旋回性・引き波の少ない・安全性）を備えた艇であること。 ・ 日本小型船舶検査機構の検査、登録がなされていること。契約後、決められた期間内にその写しを提出すること。
45	仮設通路整備		<ul style="list-style-type: none"> ・ 競技会場の常設スロープは勾配が急なため、水位に応じて仮設スロープの設置を行うこと。仮設スロープは水位上昇などで撤去を求めた際に容易に行える構造とすること。 ・ また、仮設スロープから直接湖面で出ることができない場合は、仮設通路を整備すること。仮設通路の整備は不陸整正、転圧を行い、必要に応じてカーペット等を敷設すること。
46	安全管理		<ul style="list-style-type: none"> ・ 航行規則看板及び注意喚起看板を設置すること。 ・ 看板の作成にあたり、市実行委員会と協議の上、内容を決定すること。 ・ コース上に流木等の障害物が無いか、定期的に確認を行い、コースを安全に利用できるようにすること。
47	栈橋		<ul style="list-style-type: none"> ・ 競技会場には、4m×20m（2m×2m 20基）の栈橋を2セット常設しており、水位変動に対応するためウインチワイヤーで接続している。この栈橋を使用し設置を行うこと。 ・ 栈橋の設置にあたって、陸上から栈橋へのスロープを設置すること。 ・ 使用する栈橋は安定性がよく、高さ300mm程度の艇が乗降しやすいものを使用すること。 ・ 栈橋の固定は、アンカー及びアンカーロープで行うこと。 ・ 材質は、艇が接触した際に損傷を抑えるため樹脂製（または同等品）のものとし、乗降艇栈橋に関しては外周に防舷材を設置すること。 ・ 栈橋は、現場状況に応じて様々な組合せを行う可能性があるため、現存の栈橋と連結できるような仕様とすること。
48	その他		<ul style="list-style-type: none"> ・ その他この特記仕様書に特に定めのない事項については別途協議して決定すること。